川西幼稚園だより

大人になったあなたを支えるのは、子ども時代のあなたです

令和6年6月

富田林市立川西幼稚園

楽しいから熱中し、みずから育つ

最近では、温暖化で春に真夏日も珍しくなくなりました。

衣替えは6月からですなんて、過去を懐かしむのも大切ですが、人間は変化に対応することで生き延びてきた歴史があります。

太古の昔、多くの哺乳類は四足歩行で、前方に頭が突き出していたため、頭脳を発達させたくても重くてそれ以上大きくできなかった。しかし、人間だけが二足歩行を始め、脊椎を立てることで骨にかかる重量に耐えられるようになり必要に応じた脳を大きくすることに成功したのです。

現代の暮らしでも背中を丸めて首を前に倒したスマホ首では、脳の重量に耐えられないので、発達に良いはずがありませんね。最近ではメジャーリーグ大谷選手をよくテレビで応援しますが、腰が立ち、バランスよく体づくりをしていますね。睡眠や栄養にも十分に気を配ることで、毎日、自分史上最高のパフォーマンスが発揮できるようにチャレンジしておられます。

「立腰（腰を立てる）」が教育の基本いわれるように、寝る時以外一日中腰を立てて生活する。試しに、背中を丸めて首を傾げて人の話を聴いても、脳の中には重要な内容が入ってこないでしょう。

脳の発達曲線によると、9歳までに90パーセントの脳の発達は終わります。幼児の発育は遊びによって促進され、その満足感によって定着するのです。本人の興味に誘発された活発な身体活動は、さらに脳を発達させることがホルモンの分泌からも証明されています。

川西幼稚園の園庭の特徴は、5歳児がチャレンジできるように設置された遊具にネットをつけたり、盛り土をしたりマットを敷くなどして3歳児から使う大型遊具です。

もちろん遊具から無防備に落ちればケガに繋がりますが、危険だから撤去の発想は子どもの成長の機会を失うこととなります。初めはできなくても、時間を味方にして工夫すれば安全に遊ぶことができます。人が登っている時には邪魔をしなくなります。「できないからしない。負けるからやらない。」というチャレンジできない子が増え続けているのがこれからの社会にとっての大きな心配事です。

親の一番大きな役割。それは子どもが自立できるよう励ますことではないでしょうか

育てたいこと 6月のねらい

- 3歳児：*好きな遊びを存分に楽しむ。
*身のまわりのことを自分でしようとする。
- 4歳児：*好きな遊びの中で友達との関わりを楽しむ。
*雨季の自然に触れる。
- 5歳児：*友達と一緒に様々な素材を使って考えたり、試したりして遊ぶ。
*栽培物の生長に興味をもって関わる。

★お誕生日おめでとう★

6月はもも組、すずらん組のおともだちがお誕生日です。